

令和元年 8 月 1 9 日

蕨市長 頼高 英雄 様

蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議

会長 林 大樹

## 蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る意見について

本有識者会議は、市長より委員の委嘱を受けて、令和元年 7 月 1 7 日に、蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略について検証を行った。

蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げる取組は、出生率の向上と子育て世代の定住促進に向けて、概ね着実に実施されているものと思われる。

引き続き、急速な少子高齢化の進展や人口減少社会に対応し、持続可能な都市として発展し続けるため、これまでの取組について総括を行いながら、総合戦略の改定の検討を進められたい。

なお、検証の過程で出された意見については、以下のとおり整理したので、総合戦略の改定及び施策・事業の推進にあたっては十分に配慮・検討されたい。

### 意見

- ・重要業績評価指標（KPI）は、社会情勢を踏まえて設定し、必要に応じて見直しを行ってほしい。また、指標の数値の変化については、具体的な取組を捉えて、要因を分析してほしい。
- ・「蕨駅周辺の整備」の満足度が低いのは、市民の期待度が高い裏返しであると推測される。中心市街地活性化基本計画の今後の位置づけと併せて、空き店舗の利活用、商店街に店舗や企業を残すための取組、新たな助成金制度など、中心市街地活性化のための施策の推進が必要となる。
- ・市立病院については将来構想に基づき耐震化の検討を進め、あわせて診療科の充実も進めてほしい。
- ・外国人の増加により、地域コミュニティ、小学校、保育園などの活動に影響が出ているケースがある。多文化共生に関する更なる取組をお願いしたい。
- ・防災・防犯面について、防災行政無線、地域の見守り活動など、既存の活動は評価できる。引き続き、警察、金融機関、地域と連携して、安全・安心のまちづくりを進めてほしい。